鈴鹿市生活支援コーディネーターだより

みなさん、こんにちは！梅の花も咲き始め、春の兆しを感じられる日も増えつつありますね。1日の寒暖差が大きい日が続きますので、みなさま体調にお気をつけてお過ごしください。
さて、今号はR5年度最終号ということで、第2層生活支援コーディネーターからの報告特集です。各担当の第2層生活支援コーディネーターから、担当2地区をピックアップしご紹介します。

第2層生活支援コーディネーターからの各地区報告

第１・２包括圏域

加佐登・石薬師・久間田・椿・深伊沢・鈴峰・庄内
庄野・牧田・井田川・国府（※国府地区は齋木が担当）

牧田地区

ペガサスまきたでは、令和5年4月より、牧田地区の住民同士の助け合い活動として、ゴミ出しや草刈り、通院の付き添い支援を実施しております。
現在、活動にご協力いただける支援会員を募集中です。ぜひお力をお貸しください。

鈴峰地区

鈴峰地区では、地域づくり協議会が地域巡回型のサロン活動を展開しています。
毎回、各地区で多くの方にご参加いただき、講話や体操に取り組んだ後におしゃべりを企画し、参加者に楽しい時間を提供されています。

私が担当するエリアではサロン活動が活発で地域づくり協議会の方や、民生委員、自治会長、ボランティアの方に積極的に活動していただいております。
皆様にお力添えできるよう努めて参ります。**（担当ＳＣ：中村 和馬）**

第３・４包括圏域

河曲・一ノ宮・神戸・長太・箕田・若松

長太地区

長太地区では、生活支援サービス「なご微助っ人」が地区内の高齢者のちょっとした困りごとを住民同士で助け合っています。病院への付添支援の依頼が多く、支援の際は地域の方からご寄付いただいた専用車両を活用しています。

箕田地区

箕田地区社会福祉協議会では、「ひとり暮らし高齢者との昼食会」を2月に開催しました。
当日は昼食会のほか、詐欺防止講話や三味線の演奏、抹茶でのおもてなしやお楽しみ抽選会も行われ、みなさんの笑顔が見られました。

生活支援サービスの立ち上げのため、地域住民の方と二人三脚で検討を進めたことがすごく印象に残っています。これからも地域のみなさんと一緒になって頑張ります！
（担当ＳＣ：長谷川　実咲）

第５・６包括圏域　　玉桜・稲生・飯野

稲生地区

困っている人を地域で助け合おうという活動を4年間継続しています。地域の皆様から非常に喜ばれ、感謝されています。これからも支援メンバーを増やして地域で助け合っていきたいです。

玉桜地区

社会福祉部会では、健康で長生きするためのサロンを開いています。サロンの内容は、ボッチャやスクエアステップ、薬膳など健康をテーマにしています。健康で長生きするためには食が大事。
運動をし身体を動かすことで食も太くなり、おいしい食事ができるようになる。
食と運動で健康維持していただくための活動をしています。

いつもありがとうございます。第5･6包括圏域は、様々な福祉の取り組みをされており、思いやりやあたたかい気持ちでいっぱいの地区です。これからもあたたかい福祉の輪を拡げるためにご協力よろしくお願いいたします。**（担当ＳＣ：齋木 葵）**

第７・８包括圏域　　白子・鼓ヶ浦・愛宕・旭が丘・栄・郡山・天名・合川

旭が丘地区

旭お助け隊は、第7･8包括圏域では一番早くに立ち上がった支え合い活動の団体です。旭が丘公民館を拠点に、付添支援や草取り支援など様々な支援活動をして、令和5年度は300件以上の支援依頼がありました。

天名地区

天名地区では、行方不明者緊急捜索ネットワークを実施しています。これは、認知症等で行方不明になった方を、地元住民でいち早く見つけ出すという活動になります。毎年訓練を行っていて、今年度は本部の立ち上げ訓練を行いました。

今年度から地域福祉課に配属になり、もうすぐ1年が過ぎようとしています。まだまだ至らないところが多いですが、少しでも地域福祉活動の力になれたと思います。
（担当ＳＣ：白塚山　航）

誰もが住み慣れた地域で、安心して暮らし続けられるまちづくりに向けて、地域の皆さまとともに、今後も活動を続けてまいります。
困りごとがあればお気軽にお問い合わせください！（第１層ＳＣ：田中 浩樹）

生活支援コーディネーターだよりに関するご相談・お問い合わせは…
鈴鹿市社会福祉協議会　地域福祉課　地域福祉グループまで
ＴＥＬ／059-373-5750（地域福祉グループ直通）　FAX／059-382-7330